

# 請願第 1 号

# 教員の未配置の解消を求める請願

2026 年 2 月 16 日

川崎市教育委員長 落合 隆様

請願者 住所 川崎市中原区  
氏名 大前 博 他 20 名

## 請願の趣旨

学校に定められた教員が配置されない、いわゆる教員未配置問題が、5 年目を迎えています。2025 年度は、年度当初から 122.5 名の先生が未配置という、2 年連続 3 桁の教員が未配置という状況からスタートしました。産休や育休、病気で休職する先生が出て代わりの先生を配置しきれない状況が拡がり、10 月 1 日時点で市内 174 校中 95 校で 156 人の先生が配置されておらず、学校現場では、子どもたちの学ぶ権利が保障されていない深刻な事態がおこっています。

- 7 小学校 14 学級 日本全国の小学校が 35 人以下学級になったにもかかわらず、「担任を確保するため」として、1 学級 36 人以上の学級編成になる。
- A 中学校 他 5 校 技術家庭科の教員が配置されず、授業が実施できない期間があった。
- B 小学校 他多数 専科教員が担任となり、他の教員の持ち時間数が増え時間外労働が拡大。
- C 支援学校 教員が未配置のため過重負担となった教員が、病休に入る。
- E 小学校 他 教務主任、特別支援コーディネーターが担任を兼務していて、過重負担に苦しんでいる。

川崎市は、「今後、児童生徒数等の減少に伴い教職員定数が減少していく見込であることに加え、・・・前年度以前において正確な学級数を見込むことが困難であること等の諸事情を踏まえると・・・定数の一部については、臨時的教員により充足することが必要となります」（「令和 5 年 3 月 1 日 請願 1 号 請願事項に対する事務局の考え方について」より）との立場を繰り返し述べてきました。しかし、年度当初 162.5 人（2025 年度）であった欠員数（正規教員不足数）をゼロにし、年度当初の教員未配置数をゼロにしない限り、深刻な事態は毎年繰り返されることは、仙台市が、年度当初の教員欠員数をゼロにして教員の未配置を大幅に抑えている状況との比較で明らかです。

自治体名(月)	休職	産育休	欠員補充	合計
仙台市(4月)	6	36	0	42
川崎市(4月)	28	58	41.5	122.5
仙台市(10月)	16	10	1	27
川崎市(10月)	33	73	50	156

仙台市 (仙台市教職員組合が市教委提供資料より作成) 学校数 178  
川崎市 (川崎市教育委員会提供資料より作成) 学校数 174

	教員未配置数(市教委提供資料より作成)	
	年度初め	年度末(年度途中)
2021 年度	10 人	86 人
2022 年度	54 人	136.5 人
2023 年度	61.5 人	146.5 人
2024 年度	131.5 人	(180人:10月)
2025 年度	122.5 人	(199人:1月)

また、教員志望者が、なかなか増えず、定年前退職者のうち 20代、30代の教員が 112 人（令和 6 年度）にも上る現状を変え、欠員と教員未配置をゼロにするためには、時間外勤務など年 720 時間超の教育職員が 1179 人である（2025 年 12 月 19 日市議会）というような劣悪な教員の労働環境を改善することが不可欠です。川崎市教育委員会は、第 2 次教職員の働き方・仕事のあり方改革の方針（2022 年 3 月）P9 に「小学校においては、勤務時間内に授業準備や教材研究等を行うことができるようにするため、学級担任の持ちコマ数及び授業準備の軽減につながる取り組みが必要であると考えられます」と述べていました。であるならば、教員の働き方改革の方針「未来を育む学校サポートプログラム」の目標の中に改定給特法の附則 3 条を踏まえた目標をはっきり掲げることが重要です。すなわち、「政府は、令和 11 年度までに 1 か月の時間外在校時間を 30 時間程度に削減することを目標とし、次の措置を講ずること①教員一人当たりの担当する授業時数を削減すること③義務教育標準法の「教職員定数の標準」を改定すること」（改定給特法の附則 3 条）の趣旨をふまえて、教員一人あたりの担当する授業時間数を削減することと、そのための担任以外の専科教員数を増やすことを目標に明記し、教員の労働条件を改善することです。

子どもたちは、不登校の増加、いじめ件数の増加というかたちでヘルプサインを出しています。これに教職員がしっかり応答できるようにするため、以下の事項を請願します

**請願事項**  
**年度当初 4 月時点の、教員の欠員と未充足数をゼロにすること。**

賛同者

名前	住所



(資料1)

## 「教員未配置が倍増 教員不足深刻化も有効策なく」より

(教育新聞 2024年 7月25日)

### 欠員が2年続いたある川崎市の小学校の女性教員に話

「2022年4月中旬から4年生の学級担任が体調を崩して休暇に入り、年度末まで担任不在が続いた」

「この間、児童支援コーディネーターと英語専科の教員ら3人で教科を分担したが、どの先生を頼ればいいのか不安になる子どもや授業が始まって席につかない子どもが出始めるなど、クラスの雰囲気が悪くなる様子を感じた」

「担任の存在は大きいと改めて感じました。未配置で一番被害を受けるのは子どもだと思いました」

「さらに翌年度、特別支援学級の教員が体調を崩して退職して欠員が生じ、女性教員も「新たに数人の児童を受け持つことになった。」「通常業務にプラスした作業で疲労がたまり、咳が止まらなくなったり腰痛が続いたり体調不良が続いたが、自分が休むとさらに他の先生の負担になる。休んではいけないとの一心で乗り越えました」「教員の負担も大変ですし、欠員が生じる分、子どもたちの安全や教育活動が手薄になってしまいます。こうした事態を教育委員会はどう受け止めているのでしょうか」

(資料5)

2025年度 仙台市・川崎市の教員未配置人数 理由別比較					
自治体名(月)	学校総数	休職者	産育休者	欠員補充	合計
仙台市(4月)	178	6	36	0	42
川崎市(4月)	174	28	58	41.5	122.5
仙台市(1月)	178	17	13	2	32
川崎市(1月)	174	45	100	55	200

仙台市 (仙台市教職員組合が市教委提供資料より作成)  
川崎市 (川崎市教育委員会提供資料より作成)

# 2年連続教員未配置200人に！！

## 教育委員会は教員の勤務条件の抜本的改善を！



	教員未配置数		教育委員会の 未配置解消請願への 対応	市議会の 未配置解消請願 への対応
	年度初め	年度末		
2022年度	54人	136.5人		請願 審議拒否
2023年度	61.5人	146.5人	請願 不採択	請願 継続審議
2024年度	131.5人	202.5人 (1月)	請願 不採択	請願 不採択
2025年度	122.5人	200人 (1月)	請願 2月提出	

毎月増え続ける教員未配置(1月1日教員未配置200人)

校種別 未配置教員数の分布 (2026年1月1日/市教委提供資料より)

未配置数	全校数	人数							未配置合計	
		1名	2名	3名	4名	7名	9名			
小学校	114校	41校	26校	6校	5校	1校			79校	138人
中学校	52校	15校	3校	4校					22校	32人
高校(全+定)	5校	2校	2校						4校	6人
特別支援学校	4校			8名	1校	1校	1校		3校	24人
合計	174校	58校	31校	10校	5校	2校	1校		108校	200人

### 4月正規教員の欠員0人だった仙台市との差は歴然

#### 教員未配置の理由別人数と合計人数

自治体名(月)	休職	産育休	欠員補充	合計
仙台市(4月)	6	36	0	42人
川崎市(4月)	28	58	41.5	122.5人
仙台市(1月)	17	13	2	32人
川崎市(1月)	45	100	55	200人

仙台市 (仙台市教職員組合が市教委提供資料より作成) 学校数 178  
川崎市 (川崎市教育委員会提供資料より作成) 学校数 174

教員志願者を増やし、教員不足解消のためにも  
異常な長時間・不払い労働の根絶を

時間外労働が年間720時間以上だった

教員の数は **1179人** (2024年度)

(2025年12月19日・川崎市議会)

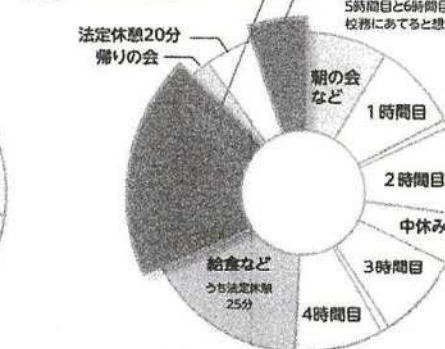
### 「1日4コマ」の原則を復活させ

### 勤務時間内に教材研究ができる時間を確保しましょう

1日6コマではムリ!  
1日6コマでは25分しか  
校務ができない



1日4コマならいいね!  
1日4コマになれば  
120分校務ができる



「[教員の授業は] 一日平均四時間となるが、これは一日の勤務時間八時間のうち、四時間(休憩時間を含み)を正規の教科指導にあて、残り四時間を教科外指導のほか、指導のための準備整理、その他校務一般に充当するという考え方である。」



1958年の義務標準法制定にあつた佐藤三樹太郎・文部省財務課長補佐の論文より

ほんりゅう

(川崎)

第177号  
川崎市  
教職員連絡会

中原区下沼部  
1885  
中小企業総合セ  
ンター303号

Tel・Fax  
433-1413  
メールアドレス  
renrakukai@  
ae.auone-  
net.jp

(資料3)

# 新年度は大丈夫なのでしょうか？

## 定められた数の先生を学校に配置してください！

2026年 1月

学校別未配置教職員数一覧

\*市教委提供資料より作成しています。

\*育児短時間勤務・再任用短時間勤務は0.5扱いになっています。

令和8年1月1日現在

小学校(1)		小学校(2)		小学校(3)		中学校(1)		中学校(2)						
川崎区	殿町小	2	中原区	下河原小	1	宮前区	宮前平小	2	多摩区	稲田中	1			
	四谷小	0		平間小	3		宮崎台小	2		南大師中	0	麻生区	枅形中	0
	東門前小	1		玉川小	4		向丘小	1		川中島中	1		中野島中	0
	大師小	2		下沼部小	2		平小	1		桜本中	0		菅中	0.5
	川中島小	0		荏宿小	2		白幡台小	0		臨港中	3		生田中	1
	藤崎小	2		木月小	0		菅生小	1		田島中	0		南生田中	1
	大島小	2		東住吉小	2		犬蔵小	2		京町中	0		南菅中	0
	渡田小	1		住吉小	0		稗原小	0		渡田中	0		西生田中	0
	東小田小	1		井田小	2		土橋小	7		富士見中	0		長沢中	2
	小田小	1		今井小	0		稲田小	0		川崎中	1		柿生中	0
	浅田小	0		上丸子小	2		宿河原小	0		川崎付属中	0		白鳥中	0
	東大島小	2		西丸子小	1		登戸小	3		南河原中	1		金程中	0
	向小	0		中原小	1		中野島小	2		御幸中	2		麻生中	2
	田島小	0		宮内小	1		下布田小	0		塚越中	1		玉禅寺中央中	0
	新町小	1		大戸小	1		東菅小	1		日吉中	1		はるひ野中	0
	旭町小	2		下小田中小	2		菅小	1		南加瀬中	1			
	宮前小	4		新城小	1		東生田小	0						
	川崎小	2		大谷戸小	1		三田小	0		幸区	平間中		0	高校
京町小	0.5	小杉小	0	生田小	2	玉川中	1	川崎高(定)	1					
さくら小	0	子母口小	0	南生田小	2	住吉中	1	幸高校	1					
		橘小	4	長尾小	0	井田中	0	総合科学全	0					
		末長小	2	南菅小	1	今井中	0	総合科学定	1					
		東高津小	1	西菅小	1	中原中	0	橋高全	1					
		坂戸小	0	長沢小	1	宮内中	0	橋高定	1					
		久本小	3	西生田小	1	西中原中	0	高津高全	0					
		高津小	2	千代ヶ丘小	0	東橋中	3	高津高定	0					
		梶ヶ谷小	2	百合丘小	1	橋中	0							
		久末小	1	南百合丘小	1	高津中	0	特別支援	豊学校		7			
		上作延小	1	東柿生小	1	西高津中	1		中央支援		9			
		久地小	1	虹ヶ丘小	1	東高津中	0		田島支援		8			
		下作延小	0	柿生小	0	宮崎中	3							
		西梶ヶ谷小	0	真福寺小	0.5	野川中	3	養護教諭	下河原小		1			
		新作小	0	栗木台小	0.5	有馬中	0.5		東高津小		0.5			
		南原小	0	片平小	0	宮前平中	1		京町中		1			
		野川小	3	岡上小	0	向丘中	0	学校事務	今井小		1			
		西野川小	2	金程小	0	菅生中	0		有馬小	1				
		南野川小	1	麻生小	0	犬蔵中	0		野川中	1				
		宮崎小	2	はるひ野小	3	平中	0	高津高(全)	1					
		鷺沼小	1	玉禅寺中央小	0									
		有馬小	4											
		西有馬小	1.5											
		富士見台小	3											

この4月から中1も「35人学級」がスタートするのよ。1日の中の授業空き時間も増やして！



小学校計138人 中学校計 32人(教諭)  
 高校計6人(教諭) 特別支援学校24人(教諭)  
 養護教諭 2.5人 学校事務職員 4人

(資料4)-1

学校別 未充足数一覧

「令和8年1月1日現在・学校別未充足数一覧」

<川崎市教育委員会提供>

令和8年1月1日現在

教諭

学校番号	学校名	欠員未充足	産育休未充足	休職未充足	未充足計	教科等	非常勤配置
1	殿町小	1	1	0	2		あり
2	四谷小	0	0	0	0		
3	東門前小	1	0	0	1		あり
4	大師小	1	1	0	2		あり
5	川中島小	0	0	0	0		
6	藤崎小	1	1	0	2		あり
7	さくら小	0	0	0	0		
8	大島小	0	0	2	2		あり
9	渡田小	1	0	0	1		
10	東小田小	0	1	0	1		あり
11	小田小	0	1	0	1		あり
12	浅田小	0	0	0	0		
13	東大島小	1	0	1	2		あり
14	向小	0	0	0	0		
15	田島小	0	0	0	0		
16	新町小	1	0	0	1		あり
17	旭町小	0	2	0	2		あり
18	宮前小	0	3	1	4		あり
19	川崎小	0	1	1	2		あり
20	京町小	0.5	0	0	0.5		
21	幸町小	1	1	0	2		あり
22	南河原小	1	0	0	1		あり
23	御幸小	0	1	0	1		あり
24	西御幸小	0	2	0	2		あり
25	戸手小	1	0	0	1		
26	古川小	0	3	1	4		あり
27	東小倉小	0	0	0	0		
28	下平間小	0	1	0	1		あり
29	古市場小	0	0	0	0		あり
30	日吉小	1	0	0	1		
31	小倉小	0	1	0	1		
32	南加瀬小	1	0	0	1		
33	夢見ヶ崎小	0	0	0	0		
34	新小倉小	0	0	0	0		あり
35	下河原小	0	0	1	1		あり
36	平間小	1	2	0	3		あり
37	玉川小	0	1	3	4		あり
38	下沼部小	0	2	0	2		あり
39	荻宿小	0	2	0	2		
40	木月小	0	0	0	0		
41	東住吉小	0	0	2	2		あり
42	住吉小	0	0	0	0		
43	井田小	0	0	2	2		あり
44	今井小	0	0	0	0		
45	上丸子小	1	1	0	2		あり
46	西丸子小	0	1	0	1		あり
47	中原小	1	0	0	1		
48	宮内小	0	1	0	1		あり

## (資料4-2)

49	大戸小	1	0	0	1		あり
50	下小田中小	0	1	1	2		あり
51	新城小	0	1	0	1		あり
52	大谷戸小	1	0	0	1		あり
53	小杉小	0	0	0	0		あり
54	子母口小	0	0	0	0		
55	橋小	2	2	0	4		あり
56	末長小	1	1	0	2		あり
57	新作小	0	0	0	0		
58	東高津小	0	1	0	1		あり
59	坂戸小	0	0	0	0		あり
60	久本小	0	2	1	3		あり
61	下作延小	0	0	0	0		
62	高津小	0	1	1	2		あり
63	堀ヶ谷小	1	1	0	2		あり
64	西堀ヶ谷小	0	0	0	0		
65	久末小	0	1	0	1		あり
66	上作延小	0	1	0	1		あり
67	南原小	0	0	0	0		
68	久地小	1	0	0	1		
69	野川小	1	2	0	3		
70	西野川小	0	1	1	2		あり
71	南野川小	0	1	0	1		あり
72	宮崎小	0	1	1	2		あり
73	鷺沼小	0	1	0	1		あり
74	有馬小	2	2	0	4		あり
75	西有馬小	0.5	1	0	1.5		あり
76	富士見台小	1	0	2	3		あり
77	宮前平小	0	1	1	2		あり
78	宮崎台小	1	1	0	2		あり
79	向丘小	0	1	0	1		あり
80	平小	1	0	0	1		
81	白幡台小	0	0	0	0		あり
82	蒼生小	1	0	0	1		あり
83	稗原小	0	0	0	0		
84	犬蔵小	0	2	0	2		あり
85	土橋小	1	3	3	7		あり
86	稲田小	0	0	0	0		あり
87	長尾小	0	0	0	0		
88	宿河原小	0	0	0	0		あり
89	登戸小	1	1	1	3		あり
90	中野島小	1	0	1	2		あり
91	下布田小	0	0	0	0		
92	東菅小	1	0	0	1		
93	南菅小	1	0	0	1		
94	西菅小	0	1	0	1		あり
95	菅小	1	0	0	1		あり
96	東生田小	0	0	0	0		
97	三田小	0	0	0	0		
98	生田小	1	1	0	2		あり
99	南生田小	0	2	0	2		あり
100	長沢小	0	1	0	1		あり
101	西生田小	0	1	0	1		あり

(資料4)-3

102	千代ヶ丘小	0	0	0	0		
103	金程小	0	0	0	0		あり
104	百合丘小	0	0	1	1		
105	南百合丘小	0	1	0	1		あり
106	麻生小	0	0	0	0		
107	東柿生小	0	1	0	1		あり
108	王禅寺中央小	0	0	0	0		
109	真福寺小	0.5	0	0	0.5		あり
110	虹ヶ丘小	0	1	0	1		あり
111	柿生小	0	0	0	0		あり
112	岡上小	0	0	0	0		あり
113	片平小	0	0	0	0		
114	栗木台小	0.5	0	0	0.5		あり
115	はるひ野小	0	1	2	3		あり
	合計	38	70	30	138		

## (資料4)-4

## 中学校

学校番号	学校名	欠員未充足	産育休未充足	休職未充足	未充足計	教科等	非常勤配置
1	大師中	0	0	0	0		
2	南大師中	0	0	0	0		
3	川中島中	1	0	0	1	英語	
4	桜本中	0	0	0	0		
5	臨港中	1	2	0	3	国語、英語、支援級	あり
6	田島中	0	0	0	0		
7	京町中	0	0	0	0		
8	渡田中	0	0	0	0		
9	富士見中	0	0	0	0		
10	川崎中	1	0	0	1	技術	
11	川崎高等附属中	0	0	0	0		
12	南河原中	0	1	0	1	英語	あり
13	御幸中	1	1	0	2		
14	塚越中	0	0	1	1	社会	
15	日吉中	0	1	0	1	支援級	あり
16	南加瀬中	0	1	0	1	国語	あり
17	平間中	0	0	0	0		
18	玉川中	0	1	0	1	英語、支援級	あり
19	住吉中	0	1	0	1	英語	あり
20	井田中	0	0	0	0		
21	今井中	0	0	0	0		
22	中原中	0	0	0	0		
23	宮内中	0	0	0	0		
24	西中原中	0	0	0	0		
25	東橋中	1	2	0	3	支援級、理科	あり
26	橋中	0	0	0	0		
27	高津中	0	0	0	0		
28	東高津中	0	0	0	0		
29	西高津中	0	1	0	1	家庭	あり
30	宮崎中	1	1	1	3		
31	野川中	1	1	1	3	英語、技術、家庭	あり
32	有馬中	0.5	0	0	0.5	家庭	
33	宮前平中	0	0	1	1	支援級	あり
34	向丘中	0	0	0	0		
35	平中	0	0	0	0		
36	菅生中	0	0	0	0		
37	犬蔵中	0	0	0	0		
38	稲田中	0	1	0	1	支援級	
39	枳形中	0	0	0	0		
40	中野島中	0	0	0	0		
41	南菅中	0	0	0	0		
42	菅中	0.5	0	0	0.5	支援級	あり
43	生田中	0	0	1	1	国語	あり
44	南生田中	0	1	0	1	保体	あり
45	西生田中	0	0	0	0		
46	金程中	0	0	0	0		
47	長沢中	0	1	1	2	数学、英語	あり
48	麻生中	0	0	2	2	英語、初任研	あり
49	柿生中	0	0	0	0		
50	王禪寺中央中	0	0	0	0		
51	白鳥中	0	0	0	0		
52	はるひ野中	0	0	0	0		
	合計	8	16	8	32		

# (資料4)-5

## 高校

学校番号	学校名	欠員未充足	産育休未充足	休職未充足	未充足計	教科等	非常勤配置
1	川崎高等学校(全)	0	0	1	1	家庭科	あり
2	幸高等学校(全)	1	0	0	1	商業	なし
3	川崎総合科学高等学校(全)	0	0	0	0		
4	橋高等学校(全)	0	1	0	1	理科	なし
5	高津高等学校(全)	0	0	0	0		
6	川崎高等学校(定)	1	0	0	1	地歴公民	なし
7	川崎総合科学高等学校(定)	1	0	0	1	工業	あり
8	橋高等学校(定)	1	0	0	1	理科	あり
9	高津高等学校(定)	0	0	0	0		
	合計	4	1	1	6		

## 特別支援学校

学校番号	学校名	欠員未充足	産育休未充足	休職未充足	未充足計	教科等	非常勤配置
1	鯉学校	2	4	1	7		あり
2	中央支援学校	0	5	4	9		あり
3	田島支援学校	3	4	1	8		あり
4	田島支援学校桜校						
	合計	5	13	6	24		

# (資料4)-6

教員の欠員及び産育休・病氣休職等の未充足の状況

令和8年1月1日現在

## 養護教諭

学校番号	学校名	欠員未充足	産育休未充足	休職未充足	未充足計	教科等	非常勤配置
35	下河原小学校	0	0	1	1		あり
58	東高津小	0.5	0	0	0.5		あり
7	京町中学校	1	0	0	1		

## 栄養教諭等

学校番号	学校名	欠員未充足	産育休未充足	休職未充足	未充足計	教科等	非常勤配置
59	坂戸小	0	1	0	1		あり
104	百合丘小	0	1	0	1		あり

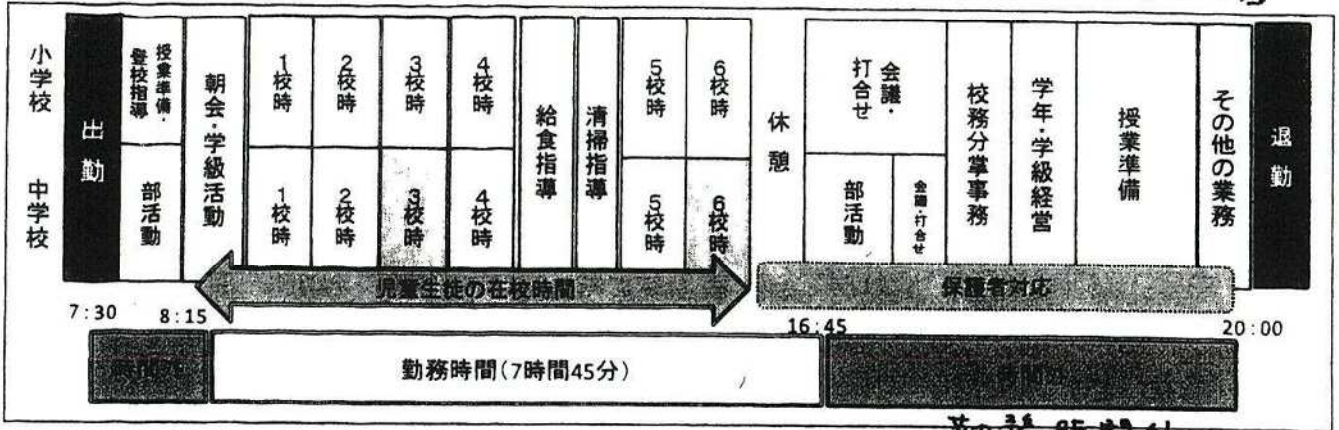
## 学校事務職員

学校番号	学校名	欠員未充足	産育休未充足	休職未充足	未充足計	教科等	非常勤配置
44	今井小	0	0	1	1		
74	有馬小	0	1	0	1		
31	野川中	0	0	1	1		あり
5	高津高等学校(全日)	0	0	1	1		
	合計	0	1	3	4		

(資料7)-1

＜勤務時間終了後3時間程度、勤務開始前1時間程度の時間外勤務＞  
 2022年度  
 「第2次教職員の働か仕事の進め方改革の方針」

表6 教諭の1日の勤務のイメージ図



(平成 29 (2017) 年度実施の教職員の勤務実態調査における業務時間、業務内容及びヒアリングを踏まえたイメージ)

- 勤務時間の開始及び終了時間は学校ごとに異なりますが、小学校は8:30~17:00、中学校は8:15~16:45と定めている学校が多くなっています。児童生徒の在校時間中は主に授業や児童生徒指導に携わっており、授業準備や部活動、会議・打合せ、校務分掌事務等は時間外での対応とならざるを得ず、勤務開始前1時間、勤務終了後3時間程度所定の勤務時間外に勤務をすることが多い状況です。  
 (教科担任制である中学校では、担当教科により授業時数は異なるが、授業がない時間(例では3・6校時)は生徒指導(校内巡回等)に携わっている場合が多い。)
- 休憩時間は児童生徒の下校後に設定すること(15:30以降)が多いです。

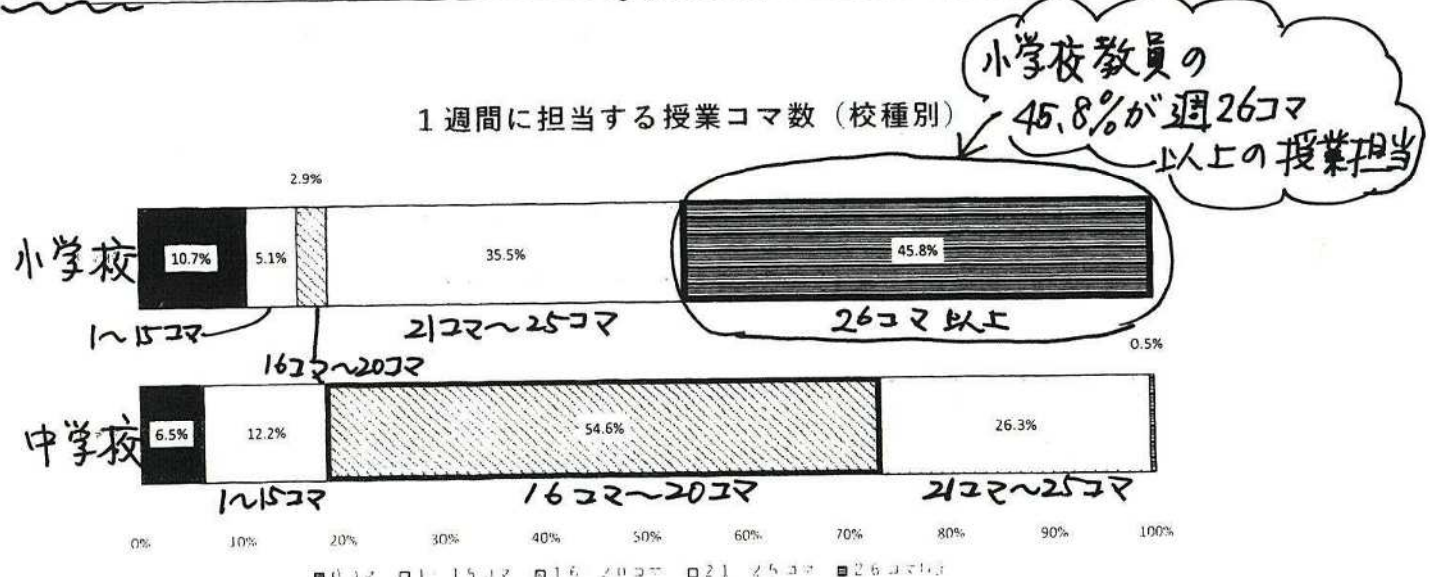
これらのことから、小学校においては、勤務時間内に授業準備や教材研究等を行うことができるようにするため、学級担任の持ちコマ数及び授業準備の軽減につながる取組が必要であると考えられます。

(資料7)-2

2 意識調査アンケート結果概要 (令和5年 教員意識アンケートより)

勤務の状況について① (1週間に担当する授業コマ数)

あなたは1週間に何コマの授業を担当していますかについて校種別に見ると、小学校教員では「26コマ以上」(45.8%)、中学校教員では「16~20コマ」(54.6%)が最も多い。



(資料8)

図表 2-3A 学校週6日の労働モデル

8時間労働	
月	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
火	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
水	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
木	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
金	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
土	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
日	休日

※□は教科の授業

「[教員の授業は]一日平均四時限となるが、これは一日の勤務時間八時間のうち、四時間(休憩時間を含み)を正規の教科指導にあて、残り四時間を教科外指導のほか、指導のための準備整理、その他校務一般に充当するという考え方である。」



1958年の義務標準法制定にあたった佐藤三樹太郎・文部省財務課長補佐の論文より

(資料9)

図表 2-3B 学校週5日の労働モデル

8時間労働	
月	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
火	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
水	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
木	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
金	□ □ □ □ 教科指導以外の労働
土	休日
日	休日

※□は教科の授業

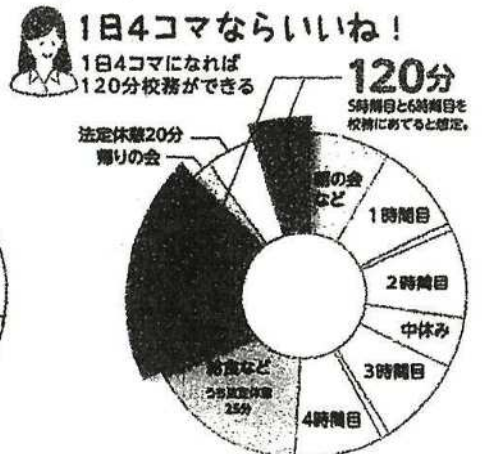
1日6コマではムリ!

1日6コマでは25分しか校務ができない



1日4コマならいいね!

1日4コマになれば120分校務ができる



(資料10) 「公立の義務教育諸学このたび校等の  
給与等に関する特別措置法」附則3条

附則3条

政府は、令和11年度までに1か月の時間外在校時間を30時間程度に削減することを目標とし、次の措置を講ずること

- ① 教員一人当たりの担当する授業時数を削減すること
- ② 教育課程の編成の在り方について検討を行うこと
- ③ 義務教育標準法の「教職員定数の標準」を改定すること
- ④ 教員以外の人材を増員すること
- ⑤ 不当な要求等を行う保護者等への対応について支援を行うこと

